

系統連系申請参考資料 (中部電力)

パワーコンディショナ

※系統連系申請書類につきましては、電力会社様より申請者の方が必ず原本を入手
くださいますようお願いいたします。

※参考記入例の電力申請資料は、お取寄せいただいた電力申請資料と書式が異なる
場合がありますが、同様の記入項目に記載例を基に記入してください。

パナソニック株式会社

発電設備等の系統連系資料

お客さま名

添付資料

<ご記入にあたって>

裏面の記入例を参考にご記入ください。

記入漏れがあると、受付できない場合があります。ご注意ください。

工事を施工される工事店様もしくは販売会社様にて太枠内に必要事項をご記入ください。
(WEB申請の場合は青下地欄はご記入不要です。)

再エネ発電以外の自家発電設備等を併設する場合は、その情報もご記入ください。

平成28年度より契約決定主開閉器の1次側へ再エネ設備を接続することは出来ません。
(契約決定主開閉器より再エネ設備の容量の方が大きい場合を除く)

パネル出力×パネル枚数と5.パワコン容量のいずれか小さい方の値を記入してください

(注) 創蓄一体型発電システムの場合、①に太陽光パネル出力 ②に蓄電池出力をご記入ください。

発電設備 ①	太陽光	発電設備 ②	選択して下さい
最大(合計)出力	[kW]	定格出力	[kW]
※設置される発電設備をご選択下さい。 最大(合計)出力は、ご申請の「発電設備出力」と同様の数値を小数点以下第3位までご記入下さい。			
工事内容			
新設			

1系統目

解列箇所の開閉器

種類	
----	--

※インバータがJET認証品でない場合にご記入ください

インバータ	
メーカー	パナソニック
型 式	別紙1_①参照
認証番号※	別紙1_②参照
力率一定制御方式	別紙1_③参照
最大出力	別紙1_④参照 [kW]
出力電圧	202 [V]
バッテリー	無
逆電カリレーの有無	無

インバータを契約ブレーカーの一次側に接続する場合は消費電力をご記入ください	[W]
---------------------------------------	-----

インバータ回路用開閉器	
結線	③
種類	ELCB(逆接続可能型)

※結線は接続する配線の番号を選択下さい。
なお、①②に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型のELCBとしてください。

インバータ～配電盤の電線		
電線種類	太さ	距離
		m

※結線は接続する配線の番号を選択下さい。
なお、①②に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型のELCBとしてください。

※認証番号は太陽光の場合PまたはMP、複数直流入力用はMDとご記入ください。

パワコンRの場合は以下を記入	
バッテリー	有
逆電カリレーの有無	有a

発電設備 ①	選択して下さい	発電設備 ②	選択して下さい
最大(合計)出力	[kW]	定格出力	[kW]
※設置される発電設備をご選択下さい。 最大(合計)出力は、ご申請の「発電設備出力」と同様の数値を小数点以下第3位までご記入下さい。			
工事内容			
選択して下さい			

2系統目

解列箇所の開閉器

種類	
----	--

※インバータがJET認証品でない場合にご記入ください

インバータ	
メーカー	
型 式	
認証番号※	—
力率一定制御方式	
最大出力	[kW]
出力電圧	[V]
バッテリー	無
逆電カリレーの有無	無

インバータを契約ブレーカーの一次側に接続する場合は消費電力をご記入ください	[W]
---------------------------------------	-----

インバータ回路用開閉器	
結線	選択して下さい
種類	選択して下さい

※結線は接続する配線の番号を選択下さい。
なお、①②に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型のELCBとしてください。

インバータ～配電盤の電線		
電線種類	太さ	距離
		m

※結線は接続する配線の番号を選択下さい。
なお、①②に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型のELCBとしてください。

※認証番号は太陽光の場合PまたはMP、複数直流入力用はMDとご記入ください。

※逆電カリレーが本体内部蔵の場合は、「有」を選択し、パワコンの仕様書等を添付ください。

工事費用 (販売先が当社の場合)	
工事費用請求先	

※ご請求書は郵送にてお振込み用紙をお送りいたします。

全量配線の場合は、左の配線にしてください。
※供給側契約が定額電灯の場合は、供給用WHMは不要となります。

引込支持点～配電盤の電線		
電線種類	太さ	距離
		m

受給地点

※スマートメーター取付(取替)の場合、供給用・購入用と合わせて計器1台となります。

屋外開閉器	
設置	無
種類	選択して下さい

※ELCBの2次側に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型としてください

供給用WHM

供給用WHM

購入用WHM

※ 購入用WHM

屋外開閉器

※ 屋外開閉器

※太陽光発電設備が10kW未満で余剰型配線の場合のみ、W発電判定を行います。

「W発電」内容確認(中電記入欄)	
↓中電営業担当部署記入欄(該当するものに「○」)	
(1)太陽光からの逆潮流発生時に自家発がリレーで停止(押上効果なし) ⇒買取制度上、太陽光単独と同等扱い	
(2)自家発から逆潮流発生時のみ自家発がリレーで停止(押上効果あり) ⇒買取制度上、W発電に該当	
(3)自家発からの逆潮流発生時に自家発は停止しない(逆電カリレー(RPR)無) ⇒買取制度の買取対象外	

再エネ以外の自家発電設備等

再エネ以外の自家発電設備等	
種類	選択して下さい
工事内容	選択して下さい
メーカー	
パワコン型式	
JIA認証	選択して下さい
認証番号	
発電機出力	[kW]
インバータ出力	[kW]
逆電カリレーの有無	選択して下さい

※逆電カリレー(RPR)有の場合、逆潮流を感知するCTセンサーの設置箇所をa～dから選択

インバータ回路用開閉器	
結線	選択して下さい
種類	選択して下さい

※結線は接続する配線の番号を選択下さい。
なお、⑤に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型としてください。

①全量配線の場合

②主開閉器1次側の場合

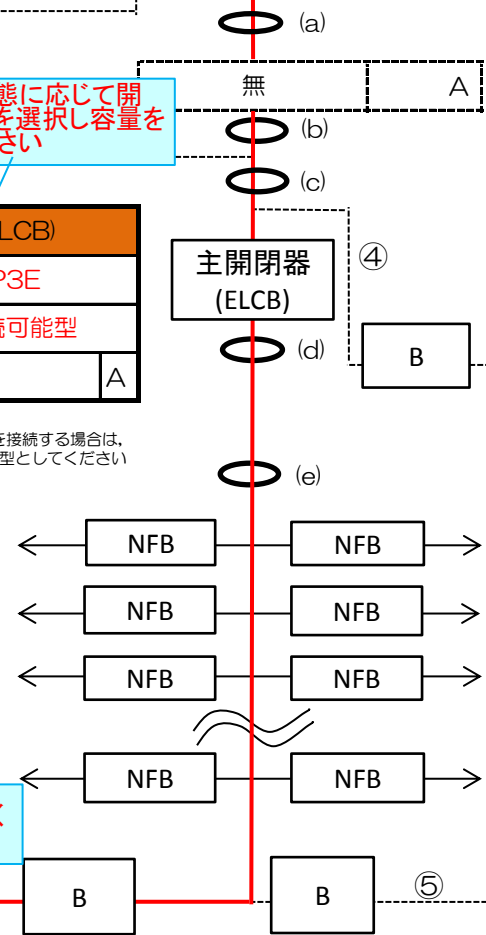
主開閉器(ELCB)	
種類	3P3E
容量	60 A

※ELCB2次側に発電設備を接続する場合は、3P3Eかつ逆接続可能型としてください

インバータ回路用開閉器(ELCB)

設置先の実態に応じて、結線で配線を記入してください

③主開閉器2次側の場合



別紙1

機種別整定値一覧表

	①型式	②認証番号	③力率一定制御	④最大出力
屋内用集中型	VBPC227A7	MP-0091	一定制御非対応	2.7kW
	VBPC230NC1	MP-0132	皮相電力一定	3.0kW
	VBPC240AA	MP-0128	皮相電力一定	4.0kW
	VBPC255A6	MP-0127	皮相電力一定	5.5kW
屋外用集中型	VBPC255C2	MP-0066	皮相電力一定	5.5kW
	VBPC255GC1	MP-0153	有効電力一定	5.5kW
屋外用マルチ型	VBPC246B3	MP-0049	皮相電力一定	4.6kW
	VBPC259B3 (製造番号1809xxxxX まで)	MP-0031	皮相電力一定	5.9kW
	VBPC259B3 (製造番号1902xxxxX 以降)	MP-0168	有効電力一定	5.9kW
屋内外兼用マルチ型	VBPC244B1 / B1W	MP-0123	皮相電力一定	4.4kW
	VBPC255B1 / B1W	MP-0122	皮相電力一定	5.5kW
パワコンR	VBPC255GM1R	MD-0027	有効電力一定	5.5kW

※VBPC259B3を設置する場合はパワコンの製造番号によって記載する値が異なります。
申請時点で製造番号不明の場合は、上段（製造番号1809xxxxX まで）の値を入力し、
別紙2を他申請書同様にアップロードしてください。

①型式

設置される機種をご記載ください。

②認証番号

仕様書の取得認証のページの「JET認証」の「認証登録番号」を参照

④最大出力

仕様書の定格仕様のページの「定格出力有効電力」の欄を参照(力率100%時の値を記入)

別紙2

VBPC259B3における申請値について

設置されるパワーコンディショナにより、入力した値と異なる場合があります。
JET認証番号MP-0031品の値を入力しておりますが、設置されるパワーコンディショナが
JET認証番号MP-0168品の場合は下記2か所の値が異なります。

	JET認証番号 MP-0031 品 (製造番号1809xxxxXまで)の場合	JET認証番号 MP-0168 品 (製造番号1902xxxxX以降)の場合
認証番号	MP-0031	MP-0168
力率一定制御	皮相電力一定	有効電力一定